



オシンメサマ（明治時代、個人蔵）

「オシンメサマ」は東北地方で信仰される家の神で、蚕の神、農業の神などとしてされています。巫女などがこのご神体を両手にとって打ち振り、神を憑依させ、蚕や農作物の出来などのお告げをしました。町内では昭和30年代頃までこのような霊媒が行われていたと考えられます。かつて盛んであった養蚕業と地域の信仰の関係を物語る貴重なたからものです。

【問い合わせ先：歴史まちづくり推進室 電話585-2967】

### 新年明けましておめでとう

町民の皆様には、希望に満ちた新しい年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、2月に平昌冬季五輪が開催され、我が国では過去最高のメダル数を獲得したほか、藤井聡太棋士の中学生として初の7段への昇格、夏の甲子園での金足農旋風など、若者の活躍による明るい話題がありました。一方で、福井県を中心とした平成30年豪雪、西日本を中心とした平成30年7月豪雨、島根県西部地震、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など、広域かつ大規模な自然災害に見舞われた年でもありました。

国見町においては、県北浄化センターにメガソーラー発電所が設置され、当地では8年ぶりとなる下水道まつりが開催されたほか、国道4号線の拡幅工事の推進や町内の仮置場から中間貯蔵施設への運び出しなど、復興再生と安全安心の取り組みが進んでいます。さらに道の駅国見あつかしの郷では、年末に来場者300万人を達成するなど、県内外か

## 平成31年 新春のごあいさつ

ら多くの来場者を迎え、県北地域の観光拠点となつていきます。また、町の基幹産業である農業振興のため昨年開所した「くのみ農業ビジネス訓練所」では、新規就農者の獲得や農業技術の向上を目指す先進的な取り組みが始まりました。さらに風評払拭と町の農産物のPRのため、北海道・東京・中部地方などにおいてトップセールスを精力的に展開したほか、新たに仙台圏に向けたPRにも取り組むとともに、「義経まつり」、「復興・きずなイルミネーション」、「あつかし山ビッグツリー」などの元気活力事業にも積極的に取り組んでまいりました。また、関係人口の拡大を図るため、北海道ニセコ町、岩手県平泉町、栃木県茂木町、岐阜県池田町などの友好を深め、互いの物産交流を通じた連携も強化してまいりました。

私町長に就任いたしました。2期目の2年目が経過いたしました。今年、4月に平成の時代が終わり、新たな時代の幕開けとなる記念すべき年です。

これまで、「復興・絆・交流

### 目次

- 2 目次
- 3 平成31年新春のごあいさつ
- 4 東京オリンピック・パラリンピック機運醸成等国見町応援団
- 5 食の文化祭
- 6 あつかし山ビッグツリー
- 7 笑顔のひろば
- 8 福島圏域連携推進協議会設立、包括連携・地域活性化連携協定締結
- 『石原レクシオン』常設展示 他
- 10 町人行政の運営等の状況
- 12 アジアシニアボウリング選手権優勝、奨励金交付、小さな天才たち
- 13 歴まちさんぽ
- 14 まちのわだい
- 16 保健だより
- 18 暮らしの情報
- 22 生涯学習つうしん
- 24 カレンダー

### ～今月の表紙～



あつかし山ビッグツリーの点灯式に華を添える季節外れの花火。年の瀬の風物詩として、毎年多くの人を魅了しています。

連携、国見の未来をみんなであつくりましょう」を念頭に、復興・創生期間の終了を見据え、原点回帰をキーワードに国見町の基盤づくりを加速化させてまいりましたが、引き続き、国見町が将来に向かって、自治体としての維持発展を確かなものとするため、少子高齢化社会を見据えた人口減少対策、健康づくり対策にも果敢にチャレンジしてまいります。また、国見の宝である子どもたちや若者が夢をもって活躍するため、来年に控えた東京五輪に向けた機運醸成を図るとともに、「まちづくり事業」や主に仙台圏を中心とした「交流人口拡大に直結する事業」などにも積極的に取り組んでまいりますので、町民の皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、今年が皆様にとって素晴らしい、輝かしい年になりますことを心よりご祈念申し上げます。

平成31年1月

国見町長 太田久雄

写真：阿津賀志山山頂から日の出を望む